

大阪大学ミラー対称性セミナー

日時：2023年11月8日(水) 15:30 – 17:00

場所：大阪大学理学部 E404 号室（対面のみ）

講演者： 松本 圭峰（大阪大学）

タイトル： Hochschild homology number の非可換変形不変性について

アブストラクト：

compact Kähler manifold の変形族が与えられた時、その Hodge 数は不変であることは古くから知られている。この結果の自然な非可換類似として次の問題を考えることが出来る..

「 A を複素数体上の可換環、 T を A -linear な smooth proper dg-圏とする。この時、Hochschild homology $HH_i(T/A)$ は A 上 locally free であるか否か。」

A が複素数体上滑らかな場合、この問題は Getzler によって肯定的に解決され、一般の場合は 2019 年に Akhil Mathew によって肯定的に解決された。

本講演では、非可換代数多様体の homological な不変量の比較定理を用いて Akhil Mathew の結果に別証明を与える。

世話人： 高橋 篤史，三浦 真人，真鍋 征秀，松本 圭峰（全て大阪大学）